平成27年度青葉小だより

第12号

★青葉小学校の目標!

きをまもり・ばをきよめ・れいをただす 時を守り・場を清め・礼を正す

北九州市若松区青葉台西3-1-1 北九州市立青葉小学校 Ты741-5511 27.11.4文責 校長 田中 理章

を作るほどでした。1年生の「はじめの言葉」が始まるころには、体育館がほぼ埋め 尽くされていました。全校児童560名の中規模校の学習発表会とは思えないほどの 数に、初めて本校の学習発表会を体験する職員は驚いていました。

私も初めての学習発表会でしたが、観覧する保護者の数の多さと観覧マナーの良さ に感心させられました。このような素晴らしい舞台で演技・演奏できる本校児童はと ても幸せだと感じています。 本当にありがとうございました。以下、写真で振り返りたいと思います。











(1年生のはじめの言葉)

(2年生はきれいな歌声と器楽合奏がとても上手でしたね)

(1年生の劇は声も大きく心温まる内容でしたね)

1年生の大きく元気な声の「はじめの言葉」で本年度の学習発表会が幕を開けました。2年生は一週間日記をテーマに歌唱と器楽合奏で素晴らしい演奏を聴かせてくれ ました。1年生の劇は「とべないほたる」という題で、羽が曲がって飛べないほたるが色々な虫の仲間達や人間の子どもたちと触れ合うという心温まる内容でした。一人ひとりがしっかり大きな声を出していました。









(5年生はとても楽しい音楽物語、みんなで楽しんでいる姿が印象的でした)

(4年生のアカペラでの歌声は感動しました。リコーダーもそろっていましたね)

5年生の音楽物語「はれときどきぶた」はでたらめに書いた日記が現実になってしまうというストーリーを歌やダンス等を工夫しながら演技している姿に、見ているこちらまで楽しい気分になりました。4年生の歌唱・リコーダー奏は伴奏なしの「もみじ」の歌声は目を閉じると、紅葉の様子が目に浮かんできそうでした。4年生は今週5日(木)に若松区の連合音楽会に出演します。若松市民会館に美しい歌声が響くこと でしょう。











(3年生の三年とうげは韓国が舞台の昔話です。声が大きく感心しました)

(小学校生活最後の6年生はさすがの演奏でした。その迫力に会場が圧倒されました)

3年生の劇「三年とうげ」は国語の教科書に出てくる物語です。とんちの利いた面白い劇を3年生が見事に演じてくれました。一人ひとりの声の大きさやみんなで歌う歌声に学年としてのまとまりを感じました。そして、小学校生活最後の学習発表会の6年生の演奏はクラッピングと呼ばれるリズム打ちもしっかりそろっていて素晴らし かったのですが、最後の「レイダース」マーチ」は全員が自分の演奏する楽器に魂が 乗り移ったかのように迫力があり、拍手が鳴り止みませんでした。「おわりの言葉」 では6年間の思い出を話している6年生の姿に、目に涙を浮かべている保護者もいた ほどでした。児童・保護者・地域が一体となった素晴らしい学習発表会でした。

-	2	-
---	---	---